

整骨“夢”おおいた

公益社団法人 大分県柔道整復師会広報誌

第6号

<http://www.seikotsu-oita.jp/>

APR 2015



柔道整復師とは

「柔道整復師」とは、ほねつぎ・接骨師・整骨師として広く知られ、厚生労働大臣免許の下で打撲、捻挫、挫傷（筋、腱の損傷）、骨折、脱臼などの施術をする職業の正式名称です。

柔道整復師は、大学受験の資格がある者が3年以上、国が認定した学校・大学で専門知識を修得し、解剖学、生理学など11科目の国家試験をパスして取得できる資格です。

柔道整復師が施術を提供する接骨院や整骨院は公的に認められた機関であり、保険医療機関と同じように保険証でかかることができます。また病医院等での勤務やスポーツトレーナーとして、活躍の場を広げています。介護保険制度の中でも、ケアマネジャーや機能訓練指導員として福祉分野に貢献しています。



会長挨拶



加藤 和信

広報誌【整骨“夢” おおいた】発刊の季節になりました。【整骨“夢” おおいた】は当会の一年間の公益活動のまとめを県民の皆様にお知らせすることで職業人としての柔道整復師をご認識ご理解頂きたいとの思いから発刊を始めたものであります。

又、大分県内の全柔道整復師および柔道整復師を志す養成校の学生の皆さんにも当会の活動をお知らせすることで公益活動に参加いただきたいとの思いを込めて発刊しております。

回を重ね6号の発刊となりましたが公益社団法人 大分県柔道整復師会会員・準会員および勤務柔整師総勢220余名の公益活動の一年間の記録です。

公益活動や学術活動等により柔道整復師自らの資質の向上を図ることで保健・医療・介護に関する諸制度の円滑な運営と柔道整復学および柔道整復術の進歩発達へ結びつけ、ひいては県民福祉の増進に貢献したいとの思いも込めています。

超高齢社会の入り口に來た我が国は地域によっては消滅する集落が生じています。今一度地域の元気を取り戻すには高齢者自らが元気で生き活きと活動することが求められています。そのためのお手伝いができる職域の一つが私たちの柔道整復師であるとの自覚のもと機能訓練指導活動も計画しています。お声をかけていただきたいと思ひます。

執行部紹介



野田光広理事 (広報部長)	安東鉄男理事 (学術部長)	(経理部長) 土谷恵一理事	首藤彰典理事 (福祉部長)	宇都宮育郎監事	江崎博明理事 (総務部長)
------------------	------------------	------------------	------------------	---------	------------------



塩井卓広監事	鎌田実信理事 (保険部長)	加藤和信会長	河野靖久副会長	福田祐司理事 (生涯学習部長)
--------	------------------	--------	---------	--------------------





日田市
相談役 西邑伊三郎

写真を通しての絆

写真撮影を中心に私の遊びは、盆栽約300鉢、骨董品の収集、川魚採り投網を介しての鮎、ハエ採り等下手の物好きで人生を全うしようとしています。

カメラのレンズをとうして、写しとる写真道に歩み始めたのが昭和57年頃、当時中央カメラ店の写真家で店主の神田勝喜さんより、写真教室を開催するので参加しないかと誘われて、20人位の写真仲間が集まり、カメラの構造・機能、レンズを通しての撮影方法、当時は白黒フィルム中心で現像印画紙の焼き付けで、モノクロームの場合白から黒までの階調の作品を仕上げておりました。

1枚の作品を仕上げるのに、抽象的に捉えて心象作品に表現するのに一晩かかる事もありました。

写真仲間と写真クラブを立ち上げ、お互いの作品の評価を通して写真道の向上に努め、共に地区社会に写真を通して貢献し、絆を今日に維持しております。人生を通しての仲間であり、心の通じる友です。

現今デジタルカメラの普及と画像編集ソフトの著しい進歩、発達は高齢者にとって脅威です。

写真教室での研修印画紙への焼付技術は、デジタルカメラでのソフト編集に役に成たっています。今後も時間の許す限り、自然の微妙な光と影を求め、大地と木木そして水と語らい、風と雲と戯れ作品作りに「写真仲間との絆」に終生を捧げて参りたいと思っています。

西邑先生県知事表彰に寄せて

西邑先生、(平成26年11月3日)大分県知事表彰受賞おめでとうございます。先生は昭和38年2月日田市にて西邑整骨院を開院し、当時整形外科病院の少ない中地域医療の外傷に対して、長きに亘り多くの市民の方々に卓越した施術にて大変よろこばれ、地域医療の一翼を担っていただいております。本会にありましては、長きに亘り理事を務め、また業務遂行に至っては卓越した手腕を発揮され、今日の公益社団法人大分県柔道整復師会の基礎を作りあげ、地区会員への保険指導、親睦に「力」を注いで頂いております。

現在も平成2年4月27日より(社団法人)大分県柔道整復師会相談役として又公益社団法人に移行後も会相談役として活躍なされています。

今後供に会の為地域住民の健康の為に力添えを賜りますようお願いを申し上げます。

最後に、大分県知事表彰受賞誠にありがとうございます。

副会長 河野 靖久

一般学生および柔道経験者の 足型と感覚に関する研究

大分大学大学院 医学系研究科
修士課程 医科学専攻
神経生理学講座 安東 鉄男(学術部長)



要約 二足歩行をとるヒトの足は、26対の骨からなり、全体重がここにかかる。特に、前足部の足指は、運動性に富み、生活や行動にも重要な役割をはたしている。近年、履物による圧迫や運動不足による筋力低下等が原因で、足部の痛みや疲労を訴える人が増加している。また、足部のアライメントの異常も発症するとされている。現在、それらを改善するための研究が行われているが、具体的な足型や足底の感覚については未解明の部分が多い。一般の人と裸足で運動を行う人とのアライメントの比較はない。また、国内外の医学書には、足の第5指（小指）は基節骨、中節骨、末節骨からなると記載されているが、中には互いに癒合したり、指骨の数に増減があると記載されている。皮膚感覚においても、一般の人の第1～5手指のデータはあるが、第1～5足指までを調べたデータは見当たらない。そこで、一般学生と裸足で長時間の運動を行う柔道の経験をもつ学生（経験年数3年以上の有段者）を対象に足部のアライメントや足底部の皮膚感覚について、調査し、比較検討した。足型測定器「Foot Grapher」を用いてアライメントの異常である①浮き指、②凹足、③扁平足、④外反母趾等が認められたが両者に有意差は認められなかった。超音波画像診断装置を用いて第5指の中節骨があるか否かを調べた結果、中節骨がある者の割合が両群ともに3割前後しか存在しなかった。二点間弁別器を用いて足底部の二点弁別閾を調べた結果、左の第1指、第3指、第4指、第5指、土踏まず、右の第1指については一般学生群の方が二点弁別閾が有意に小さかった。

本文抜粋1



図3 「Foot Grapher」によりプリントされた足型シートと各測定値

接地部分が黄色に映し出され、自動的に足型が測定される。

第1指側角度(e)は足の内側接線(g)と第1指接線(f)とのなす角度である。第5指側角度(h)は足の外側接線(i)と第5指接線(j)とのなす角度である。土踏まず幅は足長線(aとbを結ぶ線)と土踏まず境界との距離(k)である。

Abstract The human feet, that take a two-legged, consist of 26 bones pair, and total body weight is applied here. In particular, is rich in motility, toe of forefoot, play an important role in the life and behavior. In recent years, such as muscle weakness due to lack of exercise and compression from footwear due, people who complain of pain and fatigue of the foot is on the rise. Further, it is malalignment of the foot also develop. Currently, research to improve them has been made, but the portion of the unknown is often about the sense of plantar foot shape and specifically. There is no comparison of the alignment with the person doing exercise barefoot and the general public. In addition, the medical books at home and abroad, and is described fifth phalanges (little finger) become the proximal phalanx, middle phalanx, from the distal phalanx, but you can heal each other, and increase or decrease the number of finger bone in it is described as it is. In cutaneous sensation, some data of the 1-5 hands of the general public, but the data were examined to the 1-5 toes missing. So, for skin sensation in the foot or bottom alignment of the foot, to investigate, and the results were compared to the target (black belt of more than 3 years of Experience) students with the experience of judo doing exercise for a long time barefoot and general students .

(1) The foot type observed using" Foot Grapher". Malalignment such as float finger, pes cavus, flat feet and hallux valgus was found. But there was no significant difference between two groups.

(2) Result of examining whether there is a phalanx of the fifth finger using ultrasound system, the proportion of persons with the middle phalanx was not present only 30% before and after both groups

(3) A result of examining the two-point discrimination threshold of the sole using a point-to-point discriminator, the general public student group was small is two point discrimination threshold. Significant difference was found between the group and the general judo student group for the first finger, third finger, fourth finger, fifth finger, the arch of the left and the first finger on the right.

本文抜粋2



図18 中節骨がない第5指
(↑は指節間関節、↓は中足指節関節)

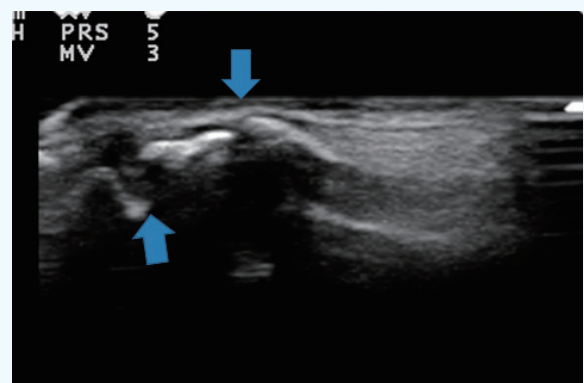


図19 指骨が3つある第5指(↑は遠位指節間関節、
↓は近位指節間関節)
指節間関節が2か所あるので、基節骨、中節骨、末節骨の3個の指骨があることが分かる。

「動きの基礎づくり」トレーニング 発達発達に沿った体幹トレーニング

宇佐市 西原 清 会員（宇佐整骨院）

key words : 発達発達 乳児 基本機能 基本動作 体幹トレーニング

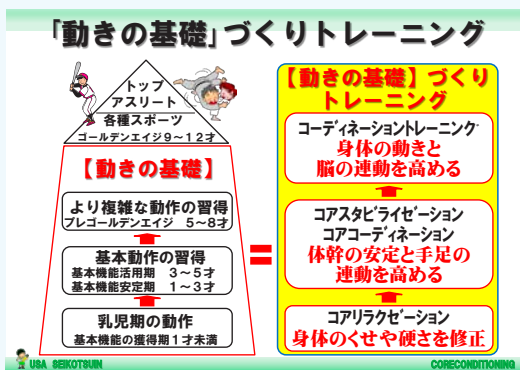
【はじめに】 こどもの運動能力の低下が指摘されてから長年が経過する中で、運動能力の改善を目的として多くの取り組みがなされている。また成長過程での幼児期の基本動作の習得の不足が、運動能力の低下の原因の一つとされ、基本動作の習得などを目的とした運動指導なども行われている。



著者もこども達の遊びや運動の経験不足を考慮して、整骨院の開業当時から、トレーナー活動などを通じて「動きの基礎づくり」トレーニングと称して指導を行い効果も実感してきた。しかし運動能力の低下がさらに低年齢化してきたことに疑問を感じ、解決の方法を模索していた。そのような時に日本コアコンディショニング協会（以下 JCCA）が提唱する、「姿勢や動きの要であるコア（体幹）の機能を、赤ちゃんが生まれてから立ち上がるまでの発達発達過程にそって再学習していく」というコンディショニング

の考えを知り、トレーニングに取り入れたことでこどもたちの一層の動きの改善を実感するとともに、乳児期の運動学習の重要性を再認識させられた。

「動きの基礎づくりトレーニング」を、多方面で指導しているが、今回は週に1度1時間の頻度で「動きの基礎づくり」の指導を行っている、少年柔道クラブでの指導を中心に活動報告を行う。



【運動能力の発達】 ヒトの出生後の運動能力の発達は、乳児期の仰臥位から立ち上がるまでの過程を基本に徐々に運動能力を獲得する。そして幼児期に基本動作を習得し、さらに学童期では複雑な身体活動を習得し、スポーツなどの複雑な運動を行うことができるようになる。また運動能力は体幹の安定性を中心に四肢との協調性で発達していくが、それらの発達の基本となる時期がやはり乳児期である。

しかし社会環境や生活環境または子育てなどの変化により、幼児期の基本動作の習得の不足以外にも、乳児期の基本機能の獲得にも不足が生じていると言われている。



【動きの基礎づくり】 「動きの基礎づくり」トレーニングは、乳児期の基本機能や幼児期の基本動作を再学習し、それらの運動能力を向上させることでより複雑な動きを必要とする、スポーツのトレーニングを行う前の基礎的なからだづくりを目的としている。

指導の内容は①コアリラクゼーション②コアスタビライゼーション③コアコーディネーションの順に進める。

コアリラクゼーションは、体幹や四肢をリラックスさせ緊



増してこどもたちの安定感や動きが向上したとの評価をうけている。

またこのトレーニングは高齢者を対象とした体操教室でも実施しており、高齢者の動きの改善や転倒予防などにも効果を発揮しており、こどもに限らず有効であることも実感している。

今後もさらに効果的なトレーニングを検討し「動きの基礎づくり」トレーニングを指導していきたいと考えている。

(平成25年11月 第15回日本スポーツ整復療法学会全国大会にて発表後、本年度再編集したもの。)

張を弛め、姿勢を改善させやすくする目的で行う。必要に応じてストレッチポールなども利用する。

次に体幹の安定性や四肢との連動性を高める目的で、コアスタビライゼーションやコーディネーションを行う。コアスタビライゼーションとして、一般に行われる体幹トレーニングなども行う。

コアコーディネーションは体幹や四肢の動きを考慮して、赤ちゃんの動きをトレーニングとして再現した「発達発達に沿った体幹トレーニング」を行う。乳児の動きをトレーニングに取り入れていることでは、ハンマー投げの室伏選手などもある。

新生児から乳幼児の発達に沿った運動機能の獲得は仰臥位から始まる。仰臥位では呼吸や泣くことや上下肢の動きを通じて、骨盤や脊柱を安定させる為のインナーユニットや深層筋のトレーニングを行っている。そしてある程度インナーユニットが機能してくると寝返りを行う。さらに腹臥位、四つ這い、高這い、座位、膝立ち、立位などの時期に応じて、脊柱の湾曲、骨盤の傾斜、股関節や肩甲帯、四肢などの機能が発達し安定性を獲得する。さらに効率の良い動きのために体幹を中心として四肢との連動性を高める一連の流れを経験し発達していく。このように乳児期のそれぞれの成長過程に適切な刺激と動きを経験することで、乳児期に獲得すべき機能が発達していく。しかし乳児期の動きや適切な刺激の不足により、乳児期に獲得すべき機能が十分に発達していないことも問題とされている。

更にコアコーディネーショントレーニングの目的である、幼児期の基本動作や複雑な動きを再学習する為に、SAQトレーニングや多種多様のコーディネーショントレーニングなどを行う。

【まとめ】こどもの運動能力を改善する為に、赤ちゃんが生まれてから立ち上がるまでの基本機能を再学習する運動が、非常に効果的であることを実感するとともに、是非とも必要であると感じている。

トレーニングの効果については、測定等による客観的な評価は行っていないが、指導者や父兄の評価として「発達発達に沿った体幹トレーニング」を取り入れてからは、以前にも

第23回日本柔道整復接骨医学会学術大会開催

平成26年11月29、30日（土、日）大田区産業プラザPiOに於いて、『みる』（視・観・診・看）を採るを大会テーマとし、上記大会が開催された。

大会会長講演として、冲永寛子先生（帝京平成大学学長）による内科医の立場から『みる』（視・観・診・看）を考える、特別講演として栗原友介先生（栗原整形外科）による高齢者の急性腰背部痛に対する有効的な体幹ギプスの巻き方、坂本哲也先生（帝京大学医学部救急医学講座）による重症外傷診療の進歩と課題が講演された。本会からは、口頭発表：固定法として安部良太郎会員による「肩鎖関節脱臼のreposition maintenance」が発表された。



参加会員



冲永寛子先生に質問する加藤会長



学会会場

肩鎖関節脱臼のreposition maintenance

安部良太郎（調和整骨院鶴崎）

key words : 肩鎖関節脱臼、reposition maintenance、新しく考案した固定具

【目的】 肩鎖関節脱臼は完全固定が容易でなく、変形治癒を残すと肩凝り、倦怠感、上肢への放散痛、肩の違和感などを長く残す。受傷直後は整復位での固定を行い、その後に機能的肢位に近づけていくのが理想である。整復位保持のポイントである①鎖骨の下方圧迫、②肩関節外転位、③上腕後上方位、を踏まえた上で考案した固定装具を作成し、Aワトソン・ジョーンズ絆創膏固定法、B警察病院型装具固定法、Cショルダーロックホルダー固定法、D今回考案した固定法、の4種類の固定具を使い、完全固定が難しいとされる肩鎖関節脱臼の整復位保持について比較、検証した。

【方法】 32歳男性、約2年前に肩鎖関節脱臼第3度と診断される。今回のX線撮影時に、5kgの重錘を持つてのストレス撮影で肩峰～鎖骨肩峰端間の離開と、鎖骨の上方転位がみられた。対象患者の患側に4種類の固定をし、固定を施した状態でX線撮影を行い、整復位保持を評価するのに重要であると考えられる鎖骨肩峰端下端と肩峰下端の高さの差（cah）。鎖骨肩峰端～肩峰の距離（cad）。烏口突起～鎖骨肩峰端下端の距離（ccd）。をそれぞれ計測し、比較、検証した。

【結果】 各固定法の計測値は、Aはcah9.18、cad6.85、ccd15.08。Bはcah5.03、cad5.62、ccd13.10。Cはcah4.02、cad12.56、ccd13.53。Dはcah0.00、cad2.51、ccd10.06であった。

【考察】 今回のX線撮影での比較、検証により、肩鎖関節脱臼の、脱臼固定の初期の目的である整復位保持にDが最も有効であると考えられる。Dは整復位保持の3つのポイントを備え、それぞれのポイントもしっかり機能していた為、X線撮影でも計測値の減少がみられたと考えられる。今後新鮮例の肩鎖関節脱臼の症例に対して実際に使用していく事により、症例数を増やし改めて検証したいと考えている。



「日本社会医療学会 第15回記念大会」

平成26年10月18、19日(土、日)に「地域の活性化から日本の医療と介護を元気にしよう」を大会テーマに、宮崎県延岡市の九州保健福祉大学で「日本社会医療学会 第15回記念大会」が開催されました。

第1日目は公開研修会が開催され①「心と体にやさしい重粒子線がん治療」②「医学・医療はどのようにして進歩してきたかー『セレンディピティ』による画期的な発見ー」の二つの講演が行われました。

第2日目は午前には薬剤師、柔道整復師、薬学部講師、福祉用具専門相談員、岐阜大学大学院医学系研究科医学系理論・社会医学分野による五つの個別発表の後、各専門職(管理薬剤師・介護福祉士・柔道整復師)の代表三名のシンポジストによるシンポジウムが行われ、午後から特別講演が行われました。

本学会会長・加藤和信先生がシンポジウムのシンポジストとして招聘され「柔整師の視点からー柔道整復師は医療と介護(機能訓練指導)の身近なパートナー」の演題で講演し、柔道整復師は医療分野だけではなく、介護(機能訓練)分野でも社会に貢献できることをアピールしました。(理事 首藤彰典)



学会風景



参加会員

柔整師の視点から-地域の活性化から日本の医療と介護を元気にしよう ～柔道整復師は医療と介護(機能訓練指導)の身近なパートナー～

公益社団法人 大分県柔道整復師会
加 藤 和 信

日本は少子高齢化社会に突入、人口減少に伴い限界集落となり消滅する地域も出現している。そうしたなか地域の活性化は若者だけではできない。むしろ高齢者も一端を担って行かなければならない。そのためには高齢者の健康寿命こそが第一である。そのため医療・介護サービスの提供体制の改革が図られている。地域(市町村)が主体となって取組む介護予防・日常生活支援総合事業は各専門職が協力総力戦で臨むことが求められており、まさに“医療と介護の専門職が元気”に後押しすることが必要である。

柔道整復師は医療と介護の両面を担える職域であり積極的に関与していきたい。

【柔道整復師とは】

柔道整復師は医療と介護の二つの分野で地域の人々の身近なパートナーの役割を担ってきています。柔道整復師は大学または養成校で、骨折、脱臼などの整復術、関係法規を学び、国家試験に合格して取得した国家資格者です。一般的に、ほねつぎ、整骨院、接骨院として広く知られています。

医療分野では身体(運動器)を痛めた時の一次的医療の役割をまた入院手術後在宅での後療(機能改善)を行う職能団体としての役割を担っています。

各スポーツ大会等における救護活動、地域住民にむけての市民公開講座の開催、健康柔体操等の指導及び普及活動、柔道等のスポーツを通じての青少年の健全育成、地域行政と防災協定を締結し災害時に備える等、地域社会へ貢献する活動努力を日夜行っています。

介護分野では2000年介護保険制度の発足と同時に機能訓練指導員として位置づけられ介護保険制度での介護事業所などで活動しています。介護予防の分野においても同様に柔道整復師の特性を生かし機能訓練指導員として予防事業に従事し、またサロン事業等の講師として役割を担っています。

柔整師は地域において医療と介護の身近なパートナーとして他の専門職の方々と協力し“地域の元気活力”に貢献し職域自らも元気に活動していきたい。



加藤会長講演

「公益社団法人日本柔道整復師会 第43回九州学術大会佐賀大会開催」

平成26年7月21日(月)、梅雨明けの猛暑の中、唐津シーサイドホテル(唐津市)に於いて、上記大会が開催された。九州ブロック会8県はもとより全国各地より、「九州はひとつ」を合言葉に約550名の参加があった。

特別講演として、馬渡正明先生(佐賀大学医学部整形外科主任教授)による『股関節の機能解剖及び股関節疾患に対する手術の現状』、本間琢英・根来信也先生(日整国際部)による『「国際部活動報告」―草原に架かる虹を追ってモンゴルでの記録』三谷 誉・川口貴弘先生(日整保険部)による「柔道整復師と介護保険について―生活目標を達成する運動とは―」があった。また九州ブロック会9会員による研究論文発表(本県からは、安部良太郎会員による「肩鎖関節脱臼のreposition maintenance」)が行われ、またポスター発表論文(6編・本県からは尾林大生会員による「前距腓靭帯損傷のモビリゼーションの有効性」)があった。



安東座長



馬渡正明先生



研究論文発表者一同



学会風景

<トピックニュース>

2015年日本柔道整復接骨医学会 主催研修会熊本会場開催

平成27年2月22日(日)、熊本市くまもと県民交流館パレアにおいて上記研修会が開催された。西日本各地より総勢130余名の参加があり、有意義な講演が4題行われた。本学会会員も多数参加し研修に励んだ。

- ①学会の未来像……………会長 櫻井康司
- ②災害時の医療救援活動～東日本大震災における活動から学んだもの～
…熊本赤十字病院 救急科副部長 山家純一
- ③スポーツ選手とのかかわり…熊本赤十字病院 整形外科部長 佐久間克彦
- ④咀嚼の意義について……………くるみ歯科院長 藤 洋藏



参加会員

平成26年度定時総会開催される

平成26年5月25日(日)12:00より、トキハ会館(大分市)にて、出席154名(委任59名、欠席4名、全会員158名)のもと平成26年度定時総会が開催された。定時総会では全11議題を慎重審議し、その他に下記表彰と新入会員紹介があった。会務報告、平成26年連盟総会、政治講演会も開催され、滞りなく終了した。その後、御来賓出席のもと懇親会が行われた。

* 表彰者

- 「本会表彰30年永年表彰」 山内 一、飯田 尊、堅田兼實
- 「本会学術表彰」 住吉壽人、西原 清、安部良太郎、尾林大生



堅田兼實会員



学術表彰



議事録署名人



飯田尊、山内一会員



総会風景

平成26年度臨時総会開催される

平成26年12月7日(日)14時より、全労済ソレイユ(大分市中央町)にて、各部報告・新入会員紹介後、平成26年度臨時総会が開催された。議決会員数164名に対し、会員160名(委任87名)出席のもと全4議案を慎重審議し滞りなく無事終了した。

16時からの政治講演会の後、大分オアシスタワーホテル(大分市高砂町)に移動し、ご来賓参加のもと盛大に懇親会が行われた。



臨時総会風景



臨時総会全景



木谷充良会員

平成26年度 夏季学術公開セミナー開催される

平成26年6月29日(日) 9時30分より、大分県整骨会館において上記公開セミナーが80余名会員参加のもと開催された。

午前の部では、会務報告後、会員研究論文発表が、安部良太郎・尾林大生両会員によって行われ、次にレイジンINT(株)による「fretubフレッツブ」について説明があり、その後公開セミナーとして日本赤十字救急法指導員の先生による最新の「赤十字救急法講習」の講義・実技が行われた。

午後の部では、「国際柔道連盟試合審判規定及び安全管理」(講師 安東鉄男7段 全日本柔道連盟Aライセンス審判員)・青少年柔道育成指導者講習会(兼 九州ブロック会柔道大会練習会)及びIT委員会・第10回大分県整骨旗争奪少年柔道大会実行委員会が行われた。



学術風景



赤十字救急法講習



講演風景



安部良太郎会員



尾林大生会員

平成26年度 第5回夏季解剖見学実習開催される

平成26年8月27日(水) 午後1時より、国立大分大学医学部の先生方のご高配をいただき、第5回夏季解剖見学実習が開催された。平成22年より5年連続開催は、本会にとっても有意義かつ画期的なことであり、また猛暑のなか遠方より来られたかたもあり平日にもかかわらず総勢会員等40余名の参加があった。“人体構造の系統的局所的観察を行い構造と機能を理解し、特に柔道整復業務で最も重要な運動器について学び、また献体の意義を知るとともに生命の尊厳について考察する”ことを目的とした有意義な研修であった。



解剖講義



参加会員

平成26年度 秋季学術講習会開催される

平成26年9月28日(日) 午前9時30分より、大分県整骨会館において上記講習会が90余名会員参加のもと開催された。

初めに大分県高齢者福祉課参事 前田耕作先生を講師に「サービス提供体制から柔道整復師に期待するもの」を演題に有意義なご講演をして頂き、次に日本柔道整復師会介護対策班 三谷 誉先生による「地域包括ケアシステムでの柔道整復師のあり方について」と、「機能訓練指導員実務者フォローアップ研修」の講演行われた。両講演ともに、業界の未来にとって可能性を拓く内容あるものであった。



講演風景

平成26年度 県災害ボランティア体験型研修会参加

平成27年1月25日(日)に、県総合社会福祉会館で上記研修会が開催され、本会より会員5名が参加した。今回は「災害時に必要なボランティア活動等の知識を体験的に習得するとともに、市町村災害ボランティアネットワーク会議参加者や登録団体間等の連携を図ること」を目的とした避難所図上・体験訓練研修会が行われた。まず避難所図上研修会後、大地震が起きライフラインが壊滅し、津波が来るか来ないかわからない状態で避難所に詰め掛けるという設定をし、参加者が配役を決められた体験訓練を行った。研修会終了後各担当より問題点があげられ、災害直後、避難所は混乱するが、完璧な正解はないが命と暮らしを守るためには個人でより良い方法を考え、また自主的に行動し、社会的弱者にも思いやりが大事である。常日頃からの危機管理能力を研ぎ、準備と心構えを持つことが肝要である。

(参加会員 福田祐司 塩井卓広 中村清造 首藤彰典 野田光広)



体験型研修会風景



参加会員



研修風景

第37回日整九州ブロック会柔道大会開催 大分県団体戦 準優勝 個人戦優勝 安東鉄男会員(50代) 森 一馬会員(20代)

平成26年7月20日(日)唐津市文化体育館にて、上記大会が開催され、本県が安東鉄男・大谷直人・森一馬会員の活躍により団体準優勝となった。今回20回以上出場された安松宏幸会員と15回以上出場された酒井裕治会員が特別表彰された。



団体戦 優勝 福岡県 **準優勝** 大分県 三位 佐賀県
個人戦 (本県会員分)

50代 優勝 安東鉄男 40代 3位 大谷直人 20代 優勝 森 一馬



森 一馬会員



出場選手及び参加会員



安東鉄男会員



安松宏幸会員



表彰選手



酒井VS大谷会員

第10回大分県整骨旗



開会式



代表選手



会員による救護



団体優勝チームV2



大分県整骨旗争奪少年柔道大会



穴井隆将先生による柔道教室



熱戦風景

争奪少年柔道大会開催

(写真 佐々木昭仁 会員)

平成26年7月27日(日)、中津市総合体育館「ダイハツ九州アリーナ」にて、第10回大分県整骨旗争奪少年柔道大会(第23回文部科学大臣杯争奪日整全国少年柔道大会予選会を兼ねる)が開催された。県下30道場・クラブより41チーム380余名の選手の出場、本会より全会員が参加し大会運営がなされた。今回は10回目の記念大会でもあり、また初めて開催地を別府より中津に変更し、郷土が誇る柔道家である「穴井隆将」先生を招き、試合前に柔道教室を行った。子どもたちは初め緊張していたが、穴井先生のユーモアを交えての指導に徐々に打ち解け、厳しい中にも笑顔のある稽古になった。参加選手にとっては今年一番の夏休みの思い出になることだろう。

団体戦では、安心院柔道クラブAが連覇し優勝、2位はUSA小倉道場A、3位は秀鋭館道場A・自勝館Aとなった。(敢闘賞：臼杵柔道連盟少年部A・庚辰館A・日田市少年柔道クラブ・雄心館道場A)

個人戦では、4、5、6年生の部より予選された5名の選手が代表となり10月13日講道館で開催される上記全国大会に出場した。



熱戦風景



参加会員一同

行橋別府間100キロウォーク参戦記

日出町 江藤 公博 会員

今年の三月には、いよいよ北九州から大分・佐伯蒲江間の東九州自動車道がほぼ全線開通する。車で高速道路を使えば、たとえば100キロの距離も所要時間は一時間である。

その100キロを自分の足で移動してみよう！というのが、『行橋→別府100キロウォーク大会』である。

開催16回を数えるこの大会は、毎年10月第二土曜の正午に行橋市からスタートし、豊前を通り、中津・宇佐・山香・日出を越え、ゴールの別府SPAビーチまでの100キロを、参加者は夜通し歩き続ける。主に国道10号をコースとして使うので、車で御出掛け中に見かけた方もおられると思う。この大会の終盤、山香辺りからゴール別府までの間に見られる光景のインパクトは強烈だ。コース中に立石峠・七曲り坂・赤松峠と3か所ある峠の難所を越えてきた選手の多くは、この時点ですでに20時間近く寝ずに歩き続けており、膝の痛みか、マメが潰れたか、足を引きずり、さらに



腰痛をこらえ身体を右や左に45度傾け、もう疼痛と疲労のピーク。大の大人が今にも泣き出しそうな表情でズルズル歩く姿はさながら、シルクロードの夢破れ、砂漠の亡霊となったキャラバン隊。といった、一見ゾンビのような行列が延々とダラダラ続くわけだから、一度目撃したら忘れないであろう。そして、私が初めてこの光景を見た時には『わざわざ苦痛を背負う、無意味で理解不能な行動』と批判的な冷めた目でしか見ることが出来なかった。だが、ふと『否定批判している自分はこの距離を歩く事が出来るの？』と自分に問うてみると、全く自信がなかった。よし！じゃあ痛みに対するプロ(整骨院の先生)が歩き切ってみせようじゃないか！と、チャレンジを始めて、あっという間にもう5回も出場している。(痛みのプロ)としてのプライドがあるので、もちろん5回とも完歩しているものの、やはり初出場の時には強烈な脚の痛みに泣かされた。なんとスタートして半分に満たない45キロ地点から痛みが出たのだから絶望的だ。何せまだ半分以上残っている。それからは一歩一歩が痛い。日付も変わった真っ暗闇で一歩一歩ずーっと痛い。すると、ボーっと考えだす。『ああお年寄りの訴える膝の痛みというのはこんな感じだろうな。こりゃあツライよな〜』とか、『お、前の人は随分と足が回内して歩いているな』とか『この人は殿筋が弱いな』など、痛みと戦いながらも、逆にそれは新たな知識にもなった。こんな具合で何とか完歩したものの、帰宅後38℃の発熱や、松葉杖で仕事をしたりと、私の初挑戦は辛いだけで全く感動は無かった。それでもなお続けて出場しているのは、いつの間にかこの小さな冒険旅行の虜になっているからなのだと思う。完璧な準備で臨んでも、冒険にはトラブルはつきもので、無事ゴールするか、不本意な結果に終わるか。リタイア組も無事ゴールした者も、またそれぞれ次の目標が自然と湧いてくるのだ。



『人生はアドベンチャー』とはよく聞く言葉だ、これから遊びばかりではなく、生業のほうも冒険に挑戦し続けなければならないと思う。

なおゴール地点では別府支部の尾林会員が毎年、運営ボランティアで参加されており、夜中から夕方の大会終了まで選手に完歩賞を手渡しておられます。冒険を楽しく行えるのも尾林先生ら運営ボランティアの支えのお蔭です。深く感謝致します。

大整会(本会ゴルフ部)だより

STAY DREAM

第38回 九ブロゴルフ開催

平成26年5月18日(日)曇りのち晴れ「第38回日整九州ブロック会親善ゴルフ大会」が熊本県 司菊水GCにて九州各県より総勢30名の会員参加のもと開催され、本会より7名参加した。今回は入賞を逃したが、次回団体・個人で躍進を目指す!!(>^<;)



九ブロ参加会員



嶋澤 康 会員

平成26年大整会 ゴルフコンペ優勝会員

第53回 (H26.3.21)

別府豊岡 嶋澤 康

第54回 (H26.5.11)

別府の森 後藤 進

第55回 (H26.9.7)

大分富士見 塩井卓広



第54回参加会員

球技大会報告(ボウリング大会)

SUCCESS

平成27年3月8日(日)午後4時より、春季学術公開セミナー終了後、ROUND1大分店にて平成26年度大分県柔道整復師会ボウリング大会が会員等12名の参加により熱戦が繰り広げられました。その結果、今年度もレベルが高く、優勝 中村清造会員(大分478)となりました。その後、反省会を兼ね懇親会を行い無事成功裏に終了しました。

大会競技中は、会話もはずみ、普段見られない笑顔や表情、ポーズ等で感情を表現されました。来年度も開催する予定です、経験のない方も簡単にでき会員相互の親睦をはかるのに最適だと思います。一度、是非参加してみてください。

世話人 首藤彰典



参加会員



3位 佐々木昭仁 会員



優勝 中村清造 会員

新入会員紹介

Run For Dream

- ①施術所名
- ②住所
- ③電話番号



う ら ま だ い し
漆間大士

- ①むなかた整骨院
- ②大分市大字上宗方519-1
- ③097-542-7055



わ た な べ し ょ う へ い
渡邊翔平

- ①おおみち整骨院
- ②大分市西大道1-1-63
第5大成ビル1F
- ③097-573-6446



た か は し い よ
高橋伊代

- ①たんぼぼ整骨院
- ②別府市亀川浜田町8-9
グランデールタカオ1F
- ③0977-67-3040



う え も と ゆ う き
上本裕紀

- ①うえもと整骨院
- ②大分市大在中央1-4-8
- ③097-592-3933



ひ さ か た ま み
久下珠美

- ①鍼灸整骨院Yutaka
- ②大分市金池南1-13-6
アグレアブルゴトウ203号室
- ③097-573-6661



も り か す ま
森一馬

- ①森 整骨院
- ②豊後大野市三重町市場1101
サニーコート2 101号室
- ③0974-22-5123



か い あ い こ
甲斐愛子

- ①三愛鍼灸整骨院
- ②臼杵市野津町野津市378-1
- ③0974-32-7353



こ う の た か ひ こ
河野貴彦

- ①河野整骨院
- ②速見郡日出町2525-1
- ③0977-72-2319



か わ い り ゅ う の す け
河合竜之介

- ①あおば整骨院
- ②中津市大字上如水字出口1311-2
コリーヌテラスA
- ③0979-64-6074



まつ も と た だ し
松本忠

- ①ひびの整骨院
- ②大分市高松1-7-8
サンメゾン高城103
- ③097-576-8107



い し い け ん じ ろ う
石井健二郎

- ①みんなの鍼灸整骨院
- ②大分市賀来1269-1
- ③097-574-5942



さと み な お き
里見直樹

- ①さとみ整骨院
- ②豊後高田市界633-2
- ③0978-22-3523



か め や す ち か
亀安千夏

- ①えびす堂整骨院
- ②中津市蛭子町2-11
- ③0979-64-6062

学生コラム 夢に向かって

私がこの道を目指すきっかけは、父や祖父が柔道整復師をしていたという事があります。

自分自身、短大を卒業して、介護の仕事をしていました。父は決して柔道整復師になって欲しいとは言いませんでした。でも、父が病気で倒れた時に心を動かされました。患者様が父を信頼して施術を受けに来ている事、跡を継ぐ者が居ないという事、しかし、私にできるのかという不安がありました。

柔道整復師として仕事がしたいという気持ちになったのは、病気から回復し、また仕事を始めた父親の姿を見てからです。一緒に仕事をしたいと考え決心しました。でも、入学後また父は入院をしました。そして、一年の冬(1月)に父は他界しました。まだ沢山教えてもらいたかったのに、と悲しみと悔しい思いで一杯でした。病床にいる時、父は「先生達の話をよく聞けば大丈夫、皆さん優しい人達ばかりだから」と声をかけてくれていました。

学校では年齢差はありますが、同じ目標をもつ仲間とともに辛い時、楽しい時もお互いにはげまし合いながら勉強をしてきました。

もうすぐ国家試験です。クラス全員で合格し、笑って卒業したいです。

柔道整復師という仕事に対して、誇りをもち、一歩でも父親に近づけるように、又、患者様に信頼されるように日々精進していきたいです。

3年間支えてくれた、家族、親友、親せき、先生方に感謝し、これから恩返しができるよう努力します。

大分医学技術専門学校
柔道整復師科(3年生)
坂本留美





編集後記

“夢なき者に理想なし 理想なき者に計画なし 計画なき者に実行なし
 実行なき者に成功なし 故に、夢なき者に成功なし”

今年の大河ドラマ「花燃ゆ」の吉田松陰のことばです。

6年前に夢のある業界に、広報誌になるようにと願いを込めて“夢”と言うことばを広報誌に付けましたが、現実には年々厳しくなり夢など持てない現状です。しかし「三步進んで二歩下がる」ではありませんが、1歩1歩、夢を持ちながら前進して行きたいものです。本号の投稿論文が多かったことは、会員個々が日々の施術のなか少しでも向上し、社会貢献しようとする表れと考えます。西邑相談役の表紙写真・コラム、西原会員・安部会員の論文や江藤会員のコラムなどや内容も多方面に充実し、特に本会初医学修士となられた安東鉄男会員の修士論文の要旨が掲載出来たことは、今後の論文発表者の道標となり、また励みになると確信しております。ご投稿いただいた会員皆さんにお礼申し上げます。

2020年は東京が、オリンピック・パラリンピック開催地に決定しました。前年の2019年はラグビーワールドカップの開催地のひとつに大分県が決定しました。2002年のサッカーワールドカップの開催地と連続でワールドカップ開催を取り付けたのは九州では大分県だけで、全国でも数か所です。近い将来、夢のあるワールドクラスのスポーツイベントが待っています。本会も公益社団法人として何かしら貢献したいものです。

本会HPもリニューアルし内容も改変し、本誌のバックナンバーがPDFにて創刊号より見られるようになっております。過去の論文、コラムなどよかったですらご覧ください。

日々の施術において患者さんと一人ひとり真摯に向き合うことが、夢を叶えることになりそうです。

『One for all All for one』

(広報部長 野田光広)

〈表紙の解説〉

「日田美林」…写真 相談役 西邑伊三郎

大分県の森林面積は45万4000haで、県土の72%を占めている、全国で第15位だそうです。

日田市は約5万5299haで83%が山林で杉・ヒノキが95%を占めています。

大分県全般は美林・森林の里であり、写真撮影に最適の故郷です。この写真は日田市夜明町の一角より撮影した写真です。右下の雑木の葉が落葉、杉山に夕日があたり造形美を構成している一瞬を、切り取った作品です。



公益社団法人 大分県柔道整復師会

平成27年4月 発行



〒870-0921

大分県大分市萩原4-8-58 大分県整骨会館

TEL 097-503-3334 FAX 097-503-3338

<http://www.seikotsu-oita.jp/>

発行者 加藤和信

印刷 株式会社インタープリント

TEL 097-582-1122

柔道整復師倫理綱領

国民医療の一端として柔道整復術は、国民大衆に広く受け入れられ、民族医学として伝承してきたところであるが、限らない未来へ連綿として更に継承発展すべく、倫理綱領を定めるものとする。ここに柔道整復師は、その名譽を重んじ、倫理綱領の崇高な理念と、目的達成に全力を傾注することを誓うものである。

1、柔道整復師の職務に誇りと責任をもち、仁慈の心を以て人類への奉仕に生涯を貫く。

2、日本古来の柔道精神を涵養し、国民の規範となるべく人格の陶冶に努める。

3、相互に尊敬と協力を努め、分をわきまえ法を守り、業務を遂行する。

4、学問を尊重し技術の向上に努めると共に、患者に対して常に真摯な態度と誠意を以て接する。

5、業務上知り得た秘密を厳守すると共に、人種、信条、性別、社会的地位などにかかわらず患者の回復に全力を尽くす。



(公社) 日本柔道整復師会

大分県柔道整復師会 会員施術所

※平成27年1月31日現在

中 津 市	
整骨・接骨院名	電話番号
あおば整骨院	0979-64-6074
いき整骨院	0979-53-9517
江崎整骨院	0979-24-6978
えびす堂整骨院	0979-64-6062
奥田整骨院	0979-22-1937
金枝整骨院	0979-22-2942
坂本整骨院	0979-23-9708
しまざわ整骨院	0979-26-0137
整骨院たいよう	0979-64-7880
せんだい整骨院	0979-23-8256
たまき整骨院	0979-24-0720
東洋療法整骨院	0979-24-3291
友松整骨院	0979-24-1697

宇 佐 市	
整骨・接骨院名	電話番号
安東整骨院	0978-33-3770
いもと鍼灸整骨院	0978-32-5581
宇佐整骨院	0978-33-1961
さとう整骨院	0978-37-2872
永岡整骨院	0978-33-2210
ながさお整骨院	0978-44-1337
名倉堂長岡整骨院	0978-38-5866
南整骨院	0978-38-0446
吉成整骨院	0978-33-3301

豊後高田市		国 東 市	
整骨・接骨院名	電話番号	整骨・接骨院名	電話番号
安東整骨院	0978-22-3702	岡崎鍼灸整骨院	0978-67-0933
さかい整骨院	0978-24-3995	加藤整骨院	0978-72-4298
さとみ整骨院	0978-22-3523	さこの整骨院	0978-67-0019
杵 築 市		住吉整骨院	0978-67-2683
整骨・接骨院名	電話番号	やすまつ整骨院	0978-72-4266
江藤接骨院	0978-63-2051	別 府 市	
住吉整骨院	0978-62-3164	整骨・接骨院名	電話番号
田辺整骨院	0978-63-2377	あんどう整骨院	0977-75-9777
森整骨院	0978-62-5341	衛藤整骨院	0977-67-2920
日 出 町		尾林整骨院	0977-27-3150
整骨・接骨院名	電話番号	清田整骨院	0977-25-6222
えとう整骨院	0977-72-3011	くどう接骨院	0977-24-3218
かとう整骨院	0977-75-9655	クローバー整骨院かわの	0977-21-7799
河野整骨院	0977-72-2319	後藤整骨院	0977-23-3686
藤川整骨院	0977-72-0539	こんどう整骨院	0977-24-9111
みぞべ鍼灸整骨院	0977-72-6343	さくら整骨院	0977-67-5849

日 田 市	
整骨・接骨院名	電話番号
いけなが整骨院	0973-28-5716
いわき整骨院	0973-28-6900
大谷整骨院	0973-25-5711
きよた整骨院	0973-24-7232
たかはし整骨院	0973-22-9898
中央整骨院	0973-22-2013
手裏整骨院	0973-24-0439
中垣整骨院	0973-22-2533
中村整骨院	0973-24-7780
西邑整骨院	0973-22-4345
森山整骨院	0973-22-1151
玖 珠 町	
整骨・接骨院名	電話番号
河野整骨院	0973-72-0309
竹 田 市	
整骨・接骨院名	電話番号
いりえ整骨院	0974-64-4300
宇都宮整骨院	0974-63-0217
千房整骨院	0974-62-2110
豊後大野市	
整骨・接骨院名	電話番号
杉田整骨院	0974-22-6987
森 整骨院	0974-22-5123

大 分 市		大 分 市	
整骨・接骨院名	電話番号	整骨・接骨院名	電話番号
中村整骨院	097-567-5255	あべ整骨院	097-545-6459
中村整骨院	097-523-0230	安部整骨院	097-538-0369
なごみ整骨院	097-574-5421	飯田整骨院	097-543-5173
なのはな鍼灸整骨院	097-552-9699	今井慶整骨院	097-532-0686
なみつき鍼灸整骨院	097-578-7300	上野の森整骨院	097-544-6070
にじが丘整骨院	097-576-7073	うえもと整骨院	097-592-3933
野上整骨院	097-532-5614	大分上野整骨院	097-546-0101
野田接骨院	097-567-5680	大分整骨院	097-535-0201
狭間整骨院	097-592-1713	おおざい整骨院	097-592-5050
ひだまり整骨院	097-547-9728	おおみち整骨院	097-573-6446
ひびの整骨院	097-576-8107	かえて整骨院	097-592-5435
ひらた整骨院	097-507-7787	春日浦整骨院	097-533-2777
堀接骨院	097-575-2356	きたに接骨院	097-558-2216
みんなの鍼灸整骨院	097-574-5942	国広整骨院	097-541-4122
むなかた整骨院	097-542-7055	元氣いきいき整骨院	097-500-7058
やの整骨院	097-545-9119	小林整骨院	097-545-0328
ゆふらぎ接骨院	097-537-2531	坂本接骨院	097-544-3627
よつば整骨院	097-529-7922	ささき整骨院	097-547-9877
若草整骨院	097-574-7755	しおい整骨院	097-542-5333
わさだ甲斐整骨院	097-541-2119	重石整骨院	097-551-0399
わさだ整骨院	097-586-1175	清水整骨院	097-547-8333

由 布 市	
整骨・接骨院名	電話番号
阿部整骨院	097-582-0881
えとう鍼灸接骨院	097-583-5570
おきた整骨院	097-583-5430
杉田整骨院	0977-84-2803
調和整骨院 挟間	097-583-4970
野田整骨院	097-583-0515

首藤整骨院	097-544-2866
首藤整骨院	097-567-7112
鍼灸整骨院Yutaka	097-573-6661
杉田整骨院	097-552-7037
住吉整骨院	097-592-5108
田崎接骨院	097-549-6162
調和整骨院	097-546-4970
調和整骨院鶴崎	097-522-4922
津崎整骨院	097-593-0769
長野整骨院	097-546-3930

臼 杵 市	
整骨・接骨院名	電話番号
安東整骨院	0974-32-3282
今村鍼灸整骨院	0972-63-3350
活 整骨院	0972-83-5671
三愛鍼灸整骨院	0974-32-7353
津久見市	
整骨・接骨院名	電話番号
おくだ整骨院	090-5084-5549
堅田整骨院	0972-82-8763
つくみな倉整骨院	0972-83-5656
佐 伯 市	
整骨・接骨院名	電話番号
いそがわ整骨院	0972-23-5177
鎌田整骨院	0972-22-0684
菅整骨院	0972-27-6384
さいきま倉整骨院	0972-24-1617
とがむれ整骨院	0972-24-0850
野田整骨院	0972-23-6834
藤本整骨院	0972-42-1275
水沼整骨院	0972-24-8011
やよい整骨院	0972-46-1753